

平成27年 7月22日（水）
四国地方整備局 那賀川河川事務所

なかがわ くわのがわ
平成27年7月台風11号による那賀川・桑野川の
出水状況について（速報）

～那賀川・桑野川の国管理区間で約250haの浸水被害が発生～

～桑野川の堤防整備（引堤）などにより最大約20cm水位を低下させ浸水被害を軽減～

◇台風11号の豪雨により、那賀川流域では、海川雨量観測所（那賀郡那賀町海川）において、7月17日17時までに累計雨量640mmを記録しました。また、桑野川流域では、谷口雨量観測所（阿南市新野町久田）において、7月17日20時までに累計雨量437mmを記録しました。

◇この豪雨により那賀川の古庄観測所におけるピーク流量は約8,100m³/s、桑野川の大原観測所におけるピーク流量は約450m³/sと推定しています。

◇那賀川では、はん濫危険水位を約1m超過する出水となり、那賀川沿川を中心に堤防のない箇所からのはん濫（溢水）及び内水により約150haの浸水被害が発生しました。

◇桑野川は、避難判断水位まで約6cmに迫る出水となり、桑野川沿川を中心に堤防のない箇所からのはん濫（溢水）及び内水により約100haの浸水被害が発生しました。桑野川ではこれまでの堤防整備（引堤）や掘削により流下能力の増大を図り、本出水では水位を最大20cm下げた結果、桑野川の水位を避難判断水位以下にするなど、浸水被害を軽減させました。

◇詳細な浸水状況については、現在、調査を進めています。

※本資料における数値は、発表時点の速報値であり、今後修正される可能性があります。

平成27年 7月22日
国土交通省 那賀川河川事務所

【お問合せ先】（◎：主な問い合わせ先）

国土交通省 那賀川河川事務所	副 所 長	福島 奨	（内線204）
	副 所 長	市原 道弘	（内線205）
	◎調査課長	清水 敦司	（内線351）

気象の概要

7月3日にマーシャル諸島で発生した台風11号は9日から10日にかけてマリアナ諸島を通過したのち12日から進路を北寄りに変えて13日には南鳥島近海に到達し15日には大型で非常に強い勢力となり更に北上を続けて16日23時頃に高知県室戸市に上陸しました。四国を縦断したのち瀬戸内海に出て17日6時過ぎには岡山県倉敷市付近に再上陸し同日午後日本海に達しました。

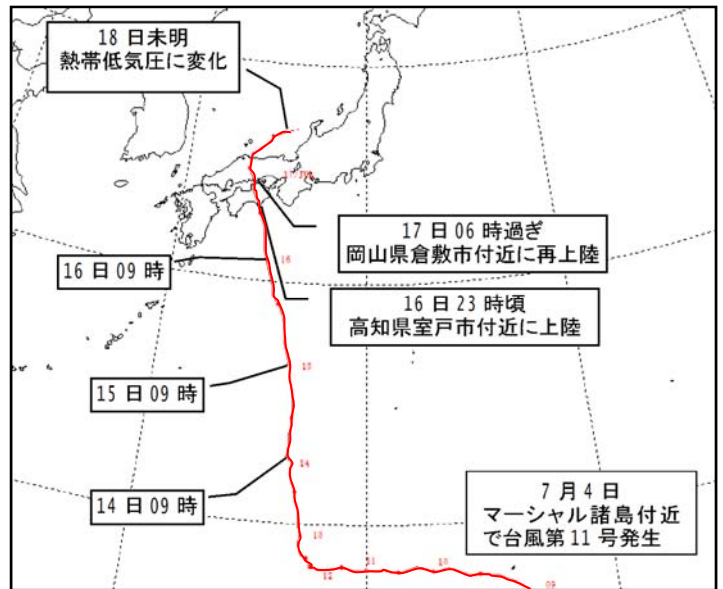
この台風を取り巻く雨雲により、徳島県南部では猛烈な大雨となり、長安口上流域では、降り始め（7月15日24時）から7月18日3時までの期間で累計雨量が521.8mm（速報値）、大原上流域では、降り始め（7月16日2時）から7月17日20時までの期間で累計雨量が392.9mm（速報値）を観測しました。

この猛烈な豪雨により古庄水位観測所では17日5時00分に7.22mのピーク水位を観測しました。

■等雨量線図〔総雨量〕



■台風経路図（徳島地方气象台提供）



▲「平成27年台風第11号による徳島県の大雨と暴風・高潮について」

平成27年7月18日 気象速報より



那賀川 右 7k0阿南市 那賀川橋

▲ 那賀川橋（那賀川河口から7km付近）
平成27年7月17日5時00分頃
水位7.22mの古庄地点



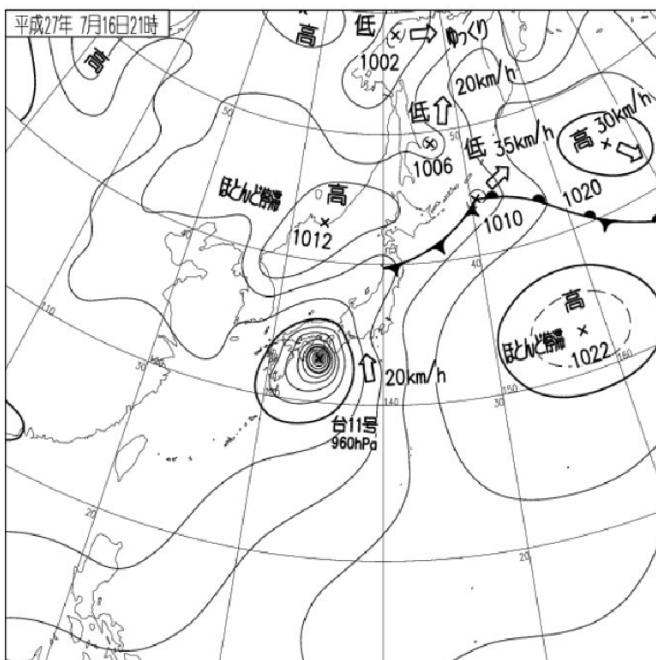
桑野川 左 9k1阿南市 長生橋

▲ 長生橋（桑野川河口から9km付近）
平成27年7月17日3時30分頃
水位4.74mの大原地点

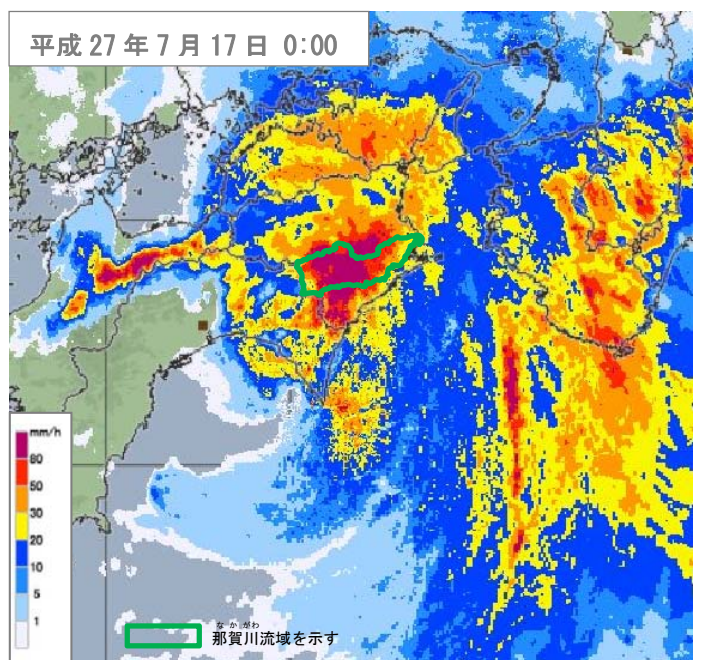
■出水経過一覧（7月16日から7月18日）

7月16日	06時30分	大雨,洪水注意報(阿南市、那賀町)発表(気象台)	
	11時20分	大雨,洪水警報(阿南市、那賀町)発表(気象台)	
	17時00分	那賀川河川事務所 警戒体制	
	21時05分	水防警報(桑野川・待機)発令	
	21時30分	水防警報(桑野川・準備)発令	
	22時10分	水防警報(那賀川・待機)発令	
	22時20分	水防警報(桑野川・出動)発令	
	22時45分	水防警報(那賀川・準備)発令	
	7月17日	00時45分	那賀川氾濫警戒情報 洪水警報(発表)古庄上流
		00時50分	水防警報(那賀川・出動)発令
01時00分		那賀川河川事務所 非常体制	
02時00分		はん濫危険水位6.10m超過〔古庄〕	
02時20分		那賀川氾濫危険情報 洪水警報 古庄上流	
03時20分		最高水位(10.84m)記録〔和食〕	
03時30分		最高水位(4.74m)記録〔大原〕	
05時00分		最高水位(7.22m)記録〔古庄〕	
08時00分		那賀川氾濫警戒情報 洪水警報(発表)古庄上流	
08時30分		那賀川氾濫注意情報(警戒情報解除)洪水注意報(警報解除)古庄上流	
08時45分		水防警報(桑野川 解除)発令	
10時00分		那賀川河川事務所 注意体制	
10時20分		那賀川氾濫注意情報解除(洪水注意報解除)古庄上流	
16時04分	大雨洪水注意報(阿南市、那賀町)発表(気象台)		
16時30分	水防警報(那賀川 解除)発令 那賀川河川事務所 注意体制解除		
22時55分	大雨洪水注意報(阿南市)解除(気象台) 洪水注意報(那賀町)解除(気象台)		
7月18日	04時10分	大雨注意報(那賀町)解除(気象台)	

■天気図(徳島地方気象台提供)



■レーダ雨量実況図(国土交通省)

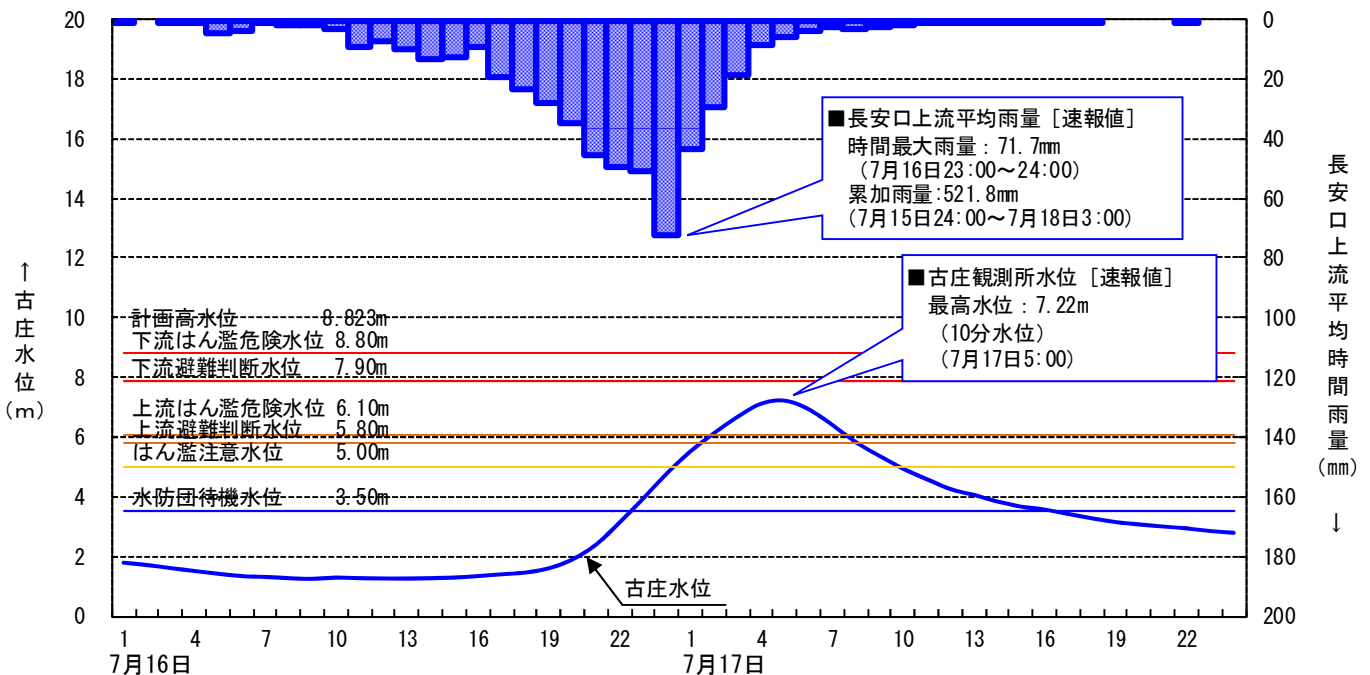


那賀川の出水状況

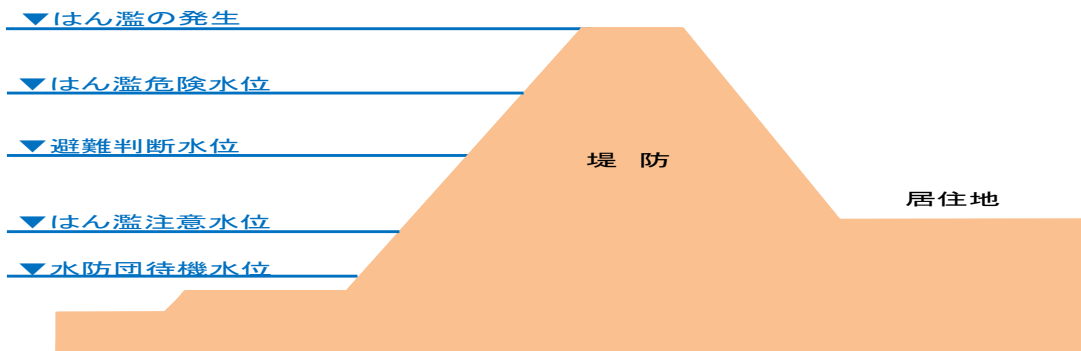
台風11号出水での総雨量は、長安口上流平均雨量で7月15日24時から7月18日3時の期間で521.8mmを観測しました。また、海川雨量観測所（那賀郡那賀町海川）において、7月16日2時から7月17日17時までの累加雨量が640mmを記録しました。

那賀川流域では、豪雨により、阿南市羽ノ浦町の古庄水位観測所（基準地点）において、16日22時30分に水防団待機水位、17日0時20分にはん濫注意水位、17日1時30分に古庄上流避難判断水位、17日2時00分に古庄上流はん濫危険水位を超え、5時00分には最高水位（7.22m）に到達しました。

■雨量水位グラフ



【参考：各種水位のイメージ】



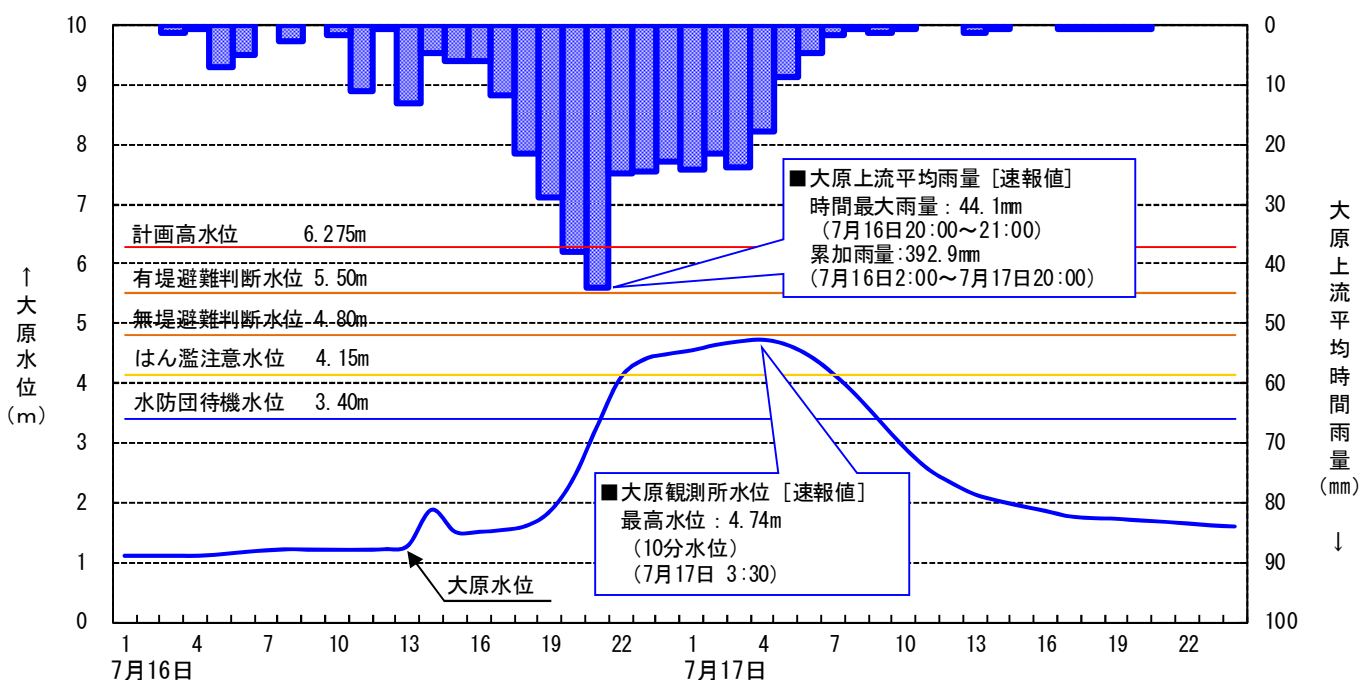
はん濫危険水位	はん濫の恐れが生じる水位
避難判断水位	避難判断の参考となる水位
はん濫注意水位	はん濫に関する情報に注意する水位 水防団が出動して活動を行う目安となる水位
水防団待機水位	水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位

桑野川の出水状況

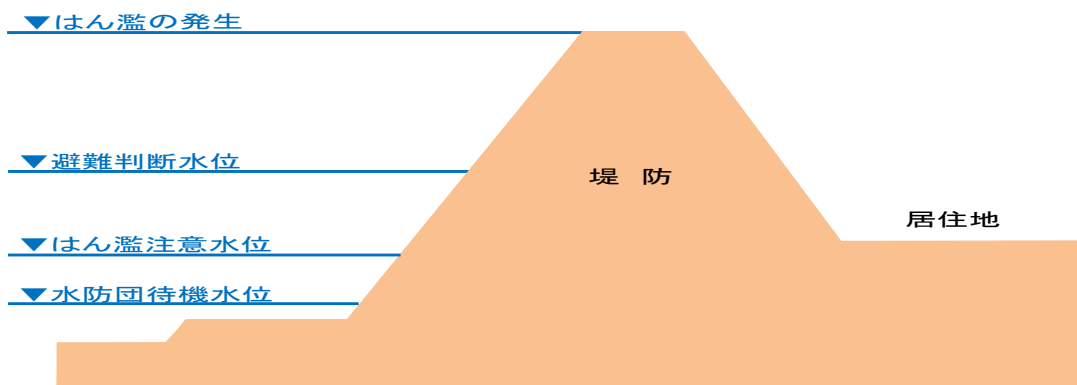
台風11号出水での総雨量は、大原上流平均雨量で7月16日2時から7月17日20時の期間で392.9mmを観測しました。また、谷口雨量観測所（阿南市新野町久田）において、7月16日2時から7月17日20時まで期間で累計雨量437mmを記録しました。

桑野川流域では、台風11号の豪雨により、阿南市長生町の大原水位観測所（基準地点）において、16日21時10分に水防団待機水位、16日22時10分にはん濫注意水位を超え、17日3時30分には最高水位（4.74m）に到達しました。

■雨量水位グラフ

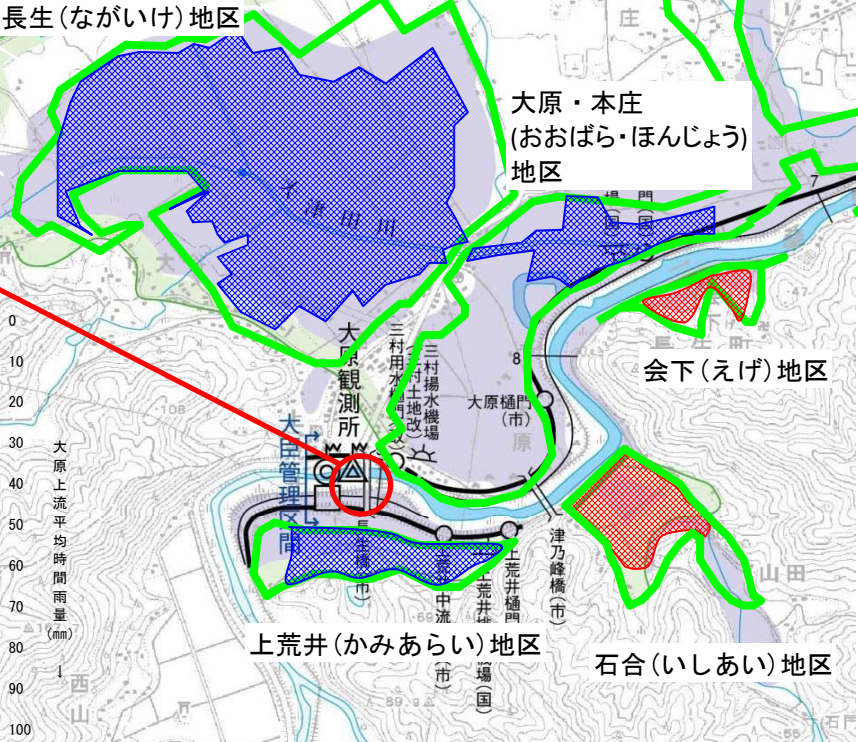
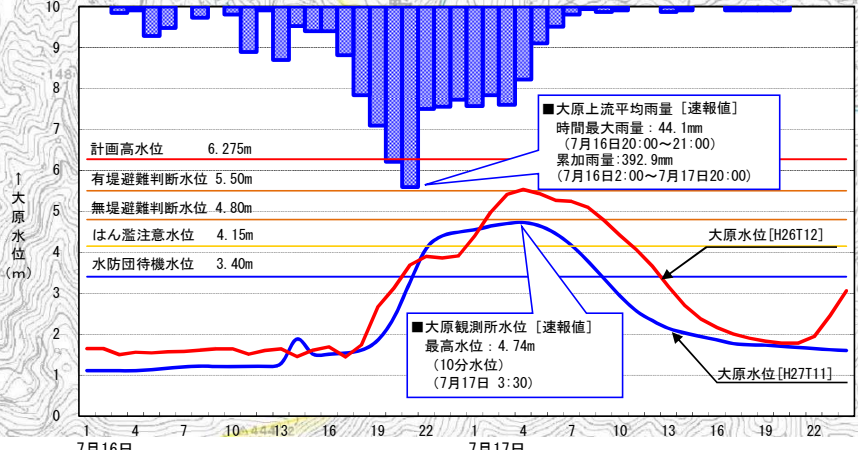
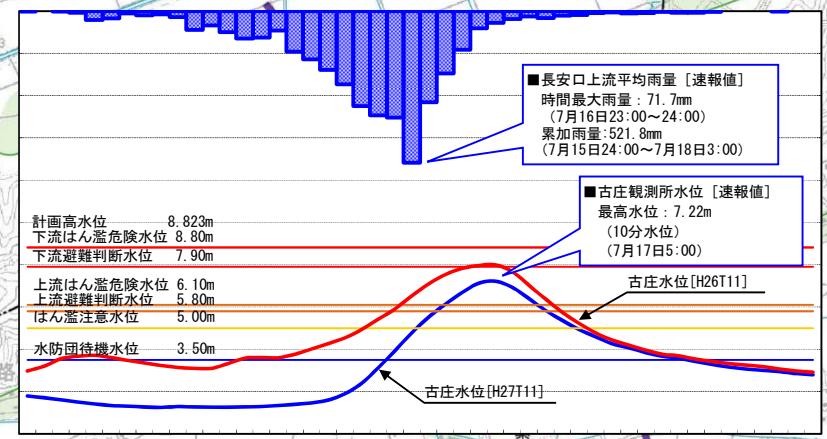
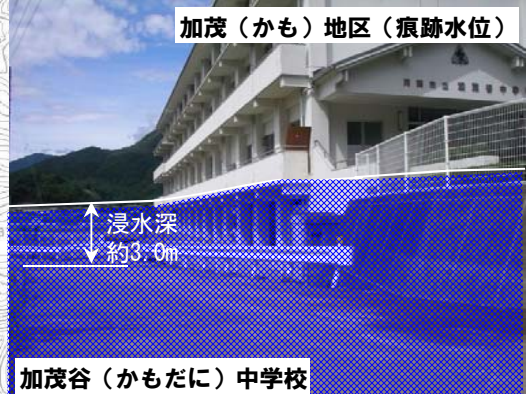
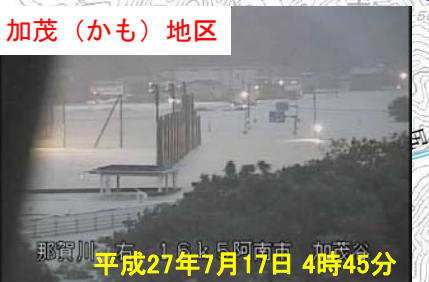
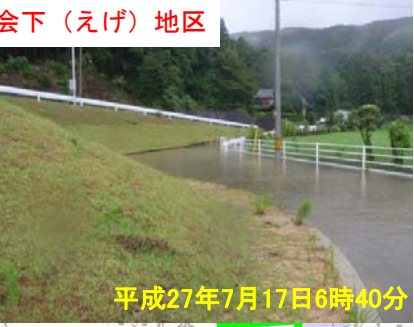
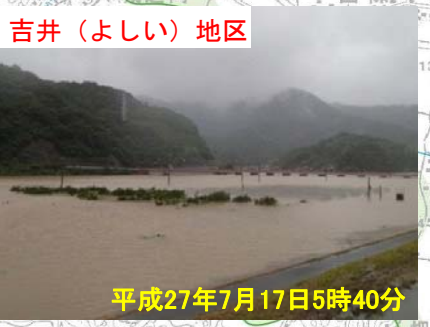
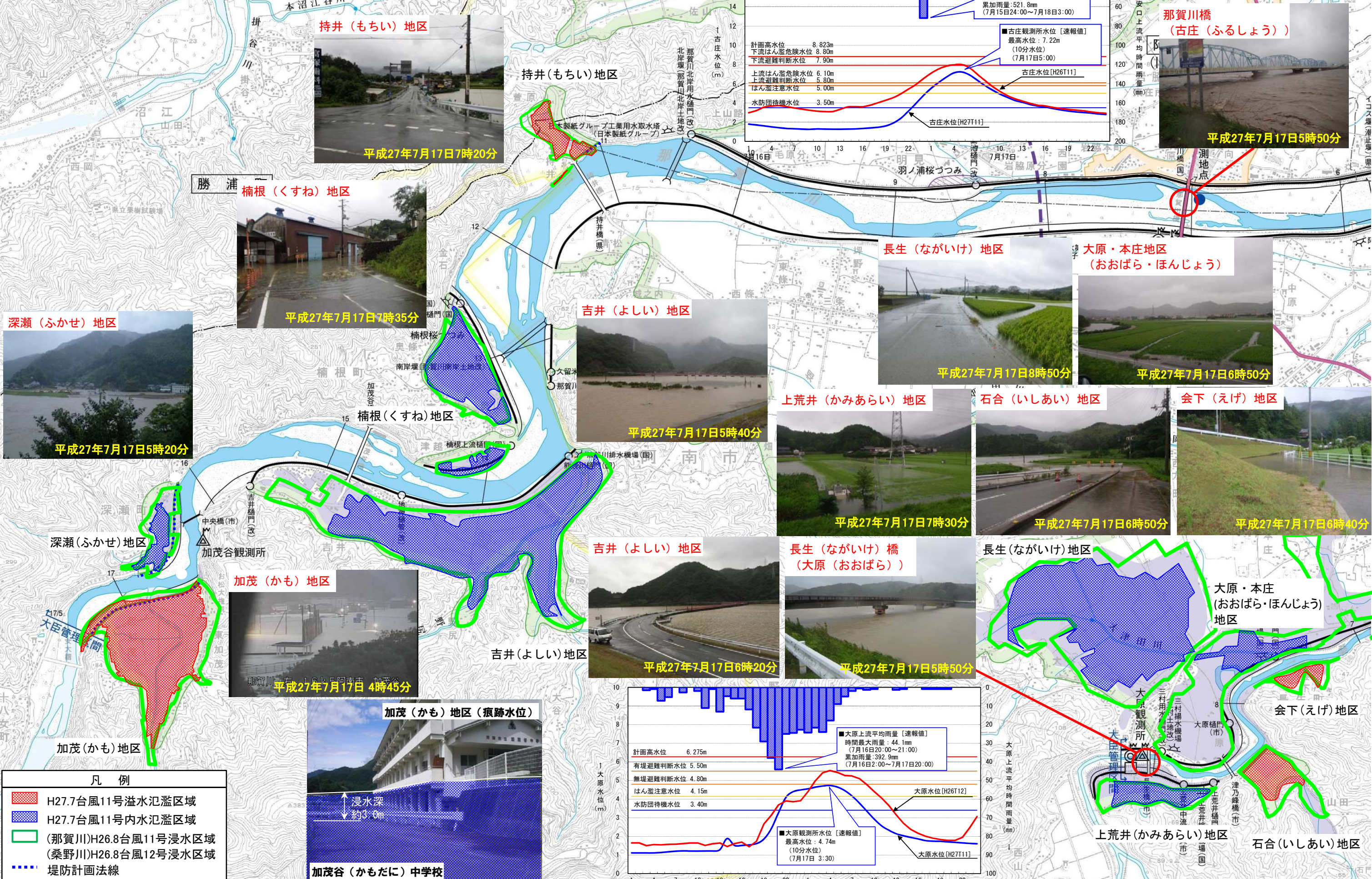


【参考：各種水位のイメージ】



避難判断水位	避難判断の参考となる水位
はん濫注意水位	はん濫に関する情報に注意する水位 水防団が出動して活動を行う目安となる水位
水防団待機水位	水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位

浸水被害状況図【平成27年7月台風11号】 那賀川水系那賀川(なかがわ)・桑野川(くわのがわ)

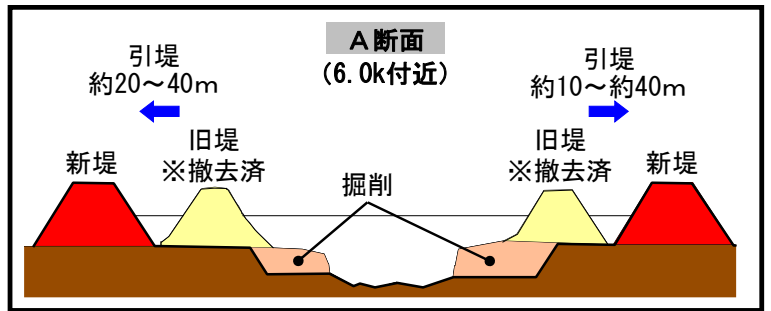
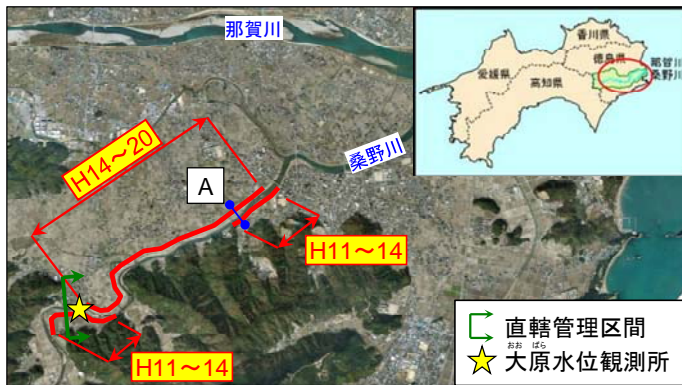


- 凡例**
- H27.7台風11号溢水氾濫区域
 - H27.7台風11号内水氾濫区域
 - (那賀川)H26.8台風11号浸水区域
(桑野川)H26.8台風12号浸水区域
 - 堤防計画法線

この地図は、測量法第29条に基づく複製承認を得て、国土地理院発行の5万分の1地形図を複製したものの(平25四復、第29号)を一部転載したものである。

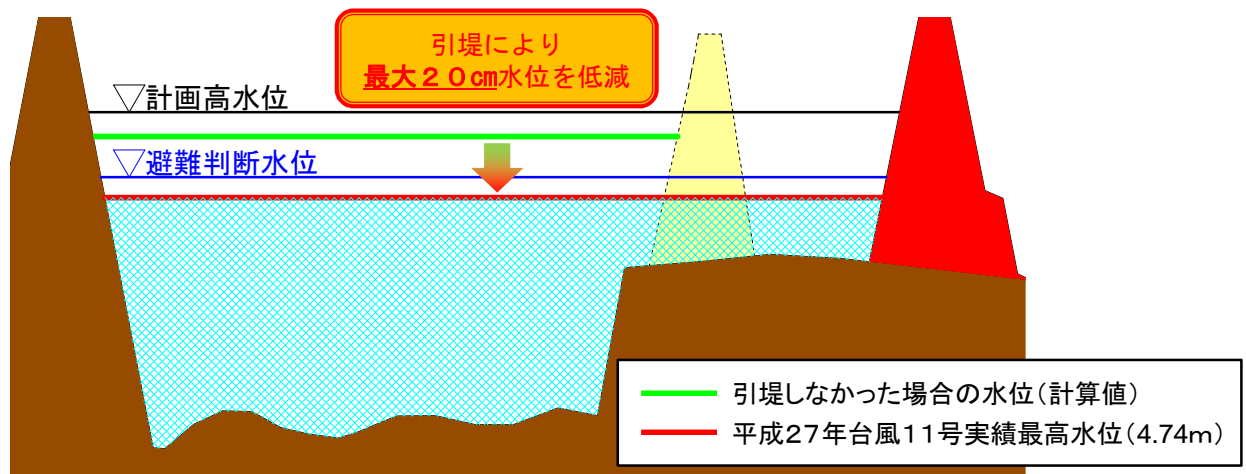
引堤など緊急的な河道改修が効果を発揮

- 台風11号豪雨により、桑野川流域の谷口雨量観測所（阿南市新野町）では、降り始めから7月17日20時までの累加雨量は、437mmを記録しました。
- この豪雨による基準地点大原観測所の流量は、約450m³/sと推定され、この流量は、避難判断水位に迫る4.74mを記録しました。
- 桑野川では沿川で激甚な浸水被害を発生させた平成11年6月洪水を契機として、再度災害による浸水被害を軽減させるため、平成11年度から平成20年度において、緊急的な河道改修（引堤、河道掘削）を行い、流下能力を向上させました。
- その結果、本出水では水位を最大20cm下げ、桑野川の水位を避難判断水位以下にするなど、浸水被害を軽減させました。（桑野川左岸地区の浸水戸数 H11.6 洪水 254 戸、H26.8 洪水 57 戸、H27.7 洪水 0 戸）



川幅を拡幅し、堤防を整備（引堤）

大原観測所地点断面（9.0k付近）



大原地点における水位比較

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。